

会員増強キャンペーンの 実施について

当センターの会員数は26年3月末を底に増加向にあり、28年9月末現在で2,269人となっています。また近年、女性会員の割合が増えており、4月からの純増31人のうち女性が29人を占めています。当センターが地域からの期待や発注者からのさまざまなニーズに応えるには、やる気と情熱をもって就業いただける会員を増やしていくことが重要であるといえます。

一方、前年度の事業所や個人家庭からの仕事の受注件数は3,230件で高い伸び率となっています。事務局から、あるいは毎月の「お仕事のご案内」で会員の皆さんに就業情報をお伝えしていますが、地域や職種によっては会員探しが円滑に進まないケースが少なくありません。

そこで今年度は、毎年2月ごろに実施する入会勧奨チラシの全戸配布を12月に前倒しすることになりました。さらに、会員の皆さんからも、知り合いやお隣へひと声かけていただく『会員増強キャンペーン』を実施し、来年3月末の目標会員数2,300人を達成したいと考えています。

よろしくご協力をお願いします。(総務委員会)

【キャンペーンの概要】

実施期間:28年12月20日～29年2月8日

内容:入会者から入会経路を伺い、紹介会員に成果をお伝えし、5月総会にて公表する。

広報紙配布責任者会議開催

12月2日、平成28年度の第2回広報紙責任者会議が開催されました。事務局からの連絡として、広報紙配布事業の現状、前回広報紙配布責任者会議の確認、最近の苦情、安全就業についての説明。それらを踏まえての、情報交換が熱心に行われました。また今回の会議から、配送センターの会員の出席もあり、広報紙配布事業をより活発化していくための課題整理をしっかりとしていくことが確認されました。(地区地域班推進委員会)

1千9百人の来場者で賑わう

11月19日、第14回いきいきシルバーフェアが市役所前六湛寺公園で開催されました。10時前には心配された雨もやみ、野菜売り場、無料試飲サービスコーナーにはさっそく長蛇の列。グラウンドゴルフが復活し、健康体操が新たに企画され、入会相談コーナーも設けられました。更に、友好団体である養父市シルバーの皆さんには、餅つきパフォーマンスとぜんざいの振舞いで花を添えていただくなど、例年になく充実した内容となりました。今年も120名に上る会員サポートスタッフの皆さんの盛上げに心から感謝いたします。

(企画・広報委員会)



晩秋の淡路島を満喫

11月30日、恒例の研修バスツアーが行われ106名の会員の皆さんに参加いただきました。海・山に囲まれた自然豊かな淡路島の歴史や文化に触れ、お香づくり体験、そしてバスの車中ではクイズに挑戦。移動中や昼食時には会員同士で日ごろの苦労も吹き飛ばすほどの楽しい会話が弾みました。10時間に及ぶ晩秋の淡路島駆け足ツアーでしたが、天候にも恵まれ大変有意義な一日となりました。

(企画・広報委員会)



安全委員会からのお知らせ

「運転は、安全第一、慎重に！」

「道路を逆走した」、「信号に気づかなかった」、「慌ててブレーキとアクセルを踏み間違えた」などが原因で、高齢者の運転する車の重大な事故が多発しています。自分は大丈夫。運転にはまだまだ自信があると思っても、視力や反射神経の衰えは確実に進んでいます。ブレーキとアクセルの動作や、信号や標識、歩行者への目配りなど、「しっかり確認（声出し）」をし、安全運転を心がけてください。安全委員会では、実車講習会を実施していきます。まだまだ大丈夫？！を確かめていただくために、ご参加を期待しています。
(安全委員会)

■お詫び 先月の「イベント・講習会の案内」に、「自動車運転講習会」、「歩行者安全講習会」の案内掲載が漏れましたことをお詫び致します。
(月報担当)

●家事援助講習シリーズ2 「傾聴」

11月9日、芦屋市シルバー人材センター傾聴グループ「はつらつコール」から3名の講師をお招きし、傾聴のノウハウを学ぶことが出来ました。参加者は5名と少し寂しい講習会でしたが、ロールプレイングを交えながら中身の濃いものとなりました。これからの家事援助の柱に育つよう、一人でも多くの会員の皆さんに「傾聴」の大切さを理解いただければと思います。
(講習会グループ)

●マナーアップ講習会

11月25日、トータルマナー(株)田野直美氏を講師に、流通関係、スポーツ施設等の就業会員25名が参加し開催されました。講師の説明が好評で、普段から意識して行動すること、笑顔での接客の大切さなどを再認識できる内容でした。出席者は講師の説明をしっかりと吸収し、実践訓練もきびきびとした動作であったのが印象的でした。今後、仕事場で講習会での経験を活かしていただければと思います。
(講習会グループ)

センター無事故継続日数

就業中	21日
就業途上他	39日

平成28年11月30日現在

▲兵シ協阪神ブロック研修会

12月2日、兵シ協主催の視察研修が行われ当センターから会員理事4名と事務局職員1名が参加しました。研修先の甲賀市シルバー人材センターでは、地域の特色を活かした独自事業の事例を聞き、滋賀県連合会を先導役とした派遣事業の推進や事務集中化システムの運用実態を学ぶことができました。これからの当センターの組織運営に大いに参考になる内容でした。

初めての新人会員交流会 開催



瓦木地区として初めての新人会員交流会を10月25日に開催しました。地区活動の説明と懇談会の後、そば打ちを教えている方に実演いただき、打ち立てのそばを皆で食べました。新入会員は若干名の欠席があり5名に留まりましたが、役員含め18名が和やかな雰囲気でもてなされ、懇親を図ることが出来ました。もちろん蕎麦も非常に美味しかったと評判でした。来年はもっと多くの方に参加していただけるようアピールして行きたいと思います。
(瓦木地区リーダー)

塩瀬・山口地区

秋のイベント

塩瀬・山口地区では、11月11日、船坂ビエンナーレ(二年ごとに開催)を見学しました。船坂里山学校や古民家や里道に展示された色々な芸術作品を堪能しました。また、11月28日には、会員20名が参加し、JR西日本によって整備され、11月15日からオープンされた福知山線廃線敷をハイキングしました。紅葉美しい武庫川渓谷を愛でながら、歩きやすくなった鉄橋を渡り、懐中電灯を手に真っ暗なトンネルを通過し、武田尾駅まで歩き、楽しい晩秋の一日となりました。

(塩瀬・山口地区リーダー)